

# 6月議会報告

6月定例岡山市議会で、日本共産党岡山市議団は全55議案中4議案に反対しました。反対した議案は、来年4月からの法人市民税減税と、保育の人員基準を緩和する中身です。ともに安倍政権の政治をそのまま市政に持ち込むものです。御津の業者が起こした熊谷川や周辺の崩落土砂の撤去を求める陳情が採択されました。(反対は公明党と市民ネット)

日本共産党  
岡山市政ニュース

発行者 日本共産党岡山市議団  
岡山市北区大井1丁目1番1号(市議会内)  
〒700- 電話(086) 803-1707 8544  
一恵潤 田中正光 河竹林 田中のぞみ 東 つよし  
No.269 (通278)



▲認定こども園の対象とされている高島保育園

## 保育園と保育士の確保を

市は待機児童の定義を見直し、実態に近い729人となりました。その受け皿として保育園の新・増築で399人の定員増と小規模保育事業などで800人を増やすとしています。今議会では、市立のこども園化や民営化より待機児童対策を最優先にとの疑問が党派を超えて上がりました。また国の緊急対策に関連し保育士の資格がなくても保育できる議案が上程されました。専門職の保育士が他職種で代替可能とはいえません。潜在保育士の掘り起こしや賃金の引き上げなど処遇の改善が必要です。

市は高島保育園の耐震化を口実に、旭竜幼稚園と一体的に認定こども園にしようとしています。

これまで認定こども園化の工事で給食が長期間出せないなどの影響がありました。高島保育園についても敷地が狭い場所での建替案に対して、工事中の子どもへの影響を心配する声や、旭竜幼稚園や近隣の市有地の活用を求める意見が出されています。

認定こども園自体についての説明も不十分です。強引に進めることがあってはなりません。

## 介護保険 総合事業と負担増

来年4月から要支援1、2の方の訪問事業と通所事業が介護保険給付からはずれ、市が行う総合事業に移行します。今まで通り入浴、排泄、食事などの身体介護が必要な方は今利用している事業所でサービスの利用が可能です。介護認定の更新時に必要でないとは判定された方は緩和サービスに移行する場合があります。ケアマネージャーによく相談して希望を伝えることが重要

です。利用者の意向をくみ取るためのケアマネージャーの研修を市に求めました。事業所への報酬単価は加算を含め今までの8割程度になります。市としても事業者支援を充実させるように求めました。

### 8月からさらなる負担増!

遺族年金や障害年金が所得に含まれ負担段階引き上げ。食費や部屋代が大幅引き上げに。

1日 750円  
1カ月 2.2万円 アップの例も!

## アッタネ!

◎上の子の年齢に関わらず多子世帯の保育料が軽減

世帯の年収	内容
360万円未満	第2子半額、第3子から無料 ひとり親家庭は第1子半額、第2子から無料
360万円以上	3歳未満の第3子から半額

- ◎B型肝炎ワクチンの定期接種が1歳まで無料
- ◎市営住宅の家賃計算に非婚でも寡婦(夫)とみなし適用
- ◎豪雨浸水の危険度マップ(内水ハザードマップ)発行  
各区役所や市ホームページなどで入手可能

弁護士と  
無料法律相談

毎月第1、第4月曜日夕方に法律相談を行っています。要予約、市議会 ☎803-1707 まで。



河田 正一 (北区)



田中のぞみ (北区)



林 じゅん (中区)



竹永みつえ (東区)



東 つよし (南区)